

外国ルーツの子どもたちの学習支援ボランティア養成講座



4月29・30日に養成講座を実施しました。初日は基本編として、35名が参加しました。初めに姫路市における外国ルーツの子どもたちを取り巻く現状や課題について学びました。

その後、講師である辻村先生から、大人と子どもの支援の違いや生活言語と学習言語の違い、学習支援の基本姿勢などを教わりました。これまでに先生が関わった児童の様子や指導の過程も紹介されて、具体的で分かりやすい講座でした。2日目は実践編として、28名が参加しました。グループワークを中心に、実際の指導方法について学びました。



どのような工夫をすれば理解しやすくなるか、こんな質問が出たらどう答えるかななどをグループごとに考え、発表しました。実践編の最後に日本語ひろばキッズのボランティア登録会を実施し、10名の方が登録されました。

参加者の方からは、「一方的に教えるのではなく、一人ひとりに合わせた支援が必要だと分かった」「他のグループの発表を聞いて、新しい発見があり勉強になった」などの感想が寄せられました。今後も定期的にこのような講座を開催したいと思います。